

日本とイタリア — 社会と文化の諸相

令和5年
3/17 金
13:40~17:00
(開場 13:00)

会場

鹿児島大学学習交流プラザ2F
学習交流ホール 定員50名 参加費無料

WEB
配信

Zoomウェビナー

同時配信 定員300名 参加費無料

※要事前申し込み(会場・ウェビナーとも)

申し込み方法: WEB

※電話・メールによるお問い合わせ可



応募締め切り **3/15**(水)

※お申し込み方法については右上のQRコードをご覧ください。
※定員に達し次第応募を締め切らせていただきます。

プログラム

特別
講演

「イタリアにおける日本文化 — 文学を中心に」

フィレンツェ大学 鷺山 郁子 教授 (日本語学文学)

研究
報告 1

「ミステリが架橋する日本とイタリア」

鹿児島大学 鈴木 優作 特任助教 (日本近現代文学)

研究
報告 2

「日伊で活躍した建築家松井宏方の建築表現」

鹿児島大学 増留 麻紀子 助教 (建築学)

トーク
セッション

【テーマ】「日本とイタリア 近現代の社会と文化を語る」

〈ファシリテーター〉 鹿児島大学 藤内 哲也 教授

(イタリア中近世史)

〈パネリスト〉 鷺山 郁子、丹羽 謙治、鈴木 優作



グレゴッティ事務所での松井



イタリア時代の松井とグレゴッティ



お問い合わせ先

「鹿児島の近現代」教育研究センター

<https://kadai-kingendai.jp/> TEL 099-285-7532 E-mail:kingendai.jim01@gmail.com

主催: 鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター

後援: 南日本新聞社(申請中)・MBC南日本放送(申請中)・(公財)鹿児島県国際交流協会(申請中)・(公財)鹿児島市国際交流財団(申請中)

鹿児島大学総合教育機構グローバルセンター・鹿児島大学国際島嶼教育研究センター

鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター 令和5年 春のシンポジウム 日本とイタリア —社会と文化の諸相



■特別講演

「イタリアにおける日本文化 — 文学を中心に」

フィレンツェ大学 鷲山 郁子 教授(日本語学文学)

プロフィール フィレンツェ大学、日本語学文学教授。主な業績に『古今和歌集』イタリア語全訳、『和漢朗詠集』共訳。論文に“The Water Mirror Motif in the Noh Play Izutsu: Continuation and Variation of a Classical Theme.”(STUDIES IN JAPANESE LITERATURE AND CULTURE, Vol. 5, 2022, National Institute of Japanese Literature) など。

発表要旨 イタリアにおける日本文化の本格的な受容は19世紀後半に端を発するが、近年、メディアの多様化と情報の拡散に相俟って益々盛んな様相を見せている。本発表では、まずイタリアにおける日本学の拠点を俯瞰した後、文学作品のイタリア語訳や研究の紹介を通じて、日本への関心とその対象の変遷、展開を跡付ける。



■研究報告1

「ミステリが架橋する日本とイタリア」

鹿児島大学 鈴木 優作 特任助教(日本近現代文学)

プロフィール 成蹊大学大学院博士後期課程修了。博士(文学)。著書に『探偵小説と(狂気)』(国書刊行会)、共編著に『(怪異)とミステリ』(青弓社)。

発表要旨 近年イタリアを含む欧米諸国でとみに日本のミステリが注目を集めている。本発表では、日本・イタリア両国におけるミステリジャンルの変遷を共時的に捉えつつ、イタリア語に翻訳された国内ミステリを紹介し、さらにその特徴・傾向を踏まえ、イタリアにおける受容状況を探る。



■研究報告2

「日伊で活躍した建築家松井宏方の建築表現」

鹿児島大学 理工学学域工学系 増留 麻紀子 助教(建築学)

プロフィール 鹿児島大学大学院博士前期課程修了後、中原祐二建築設計事務所入社。MANA建築設計事務所主宰。2013年、鹿児島大学大学院理工学研究科助教に着任。1級建築士。

発表要旨 松井宏方は、東京藝術大学卒業後、イタリア建築界の巨匠Vittorio Gregottiのパートナーアーキテクトとして活躍。その後、1983年鹿児島大学教授に着任。東京、ミラノ、鹿児島で活躍した建築家である。日伊で実践された松井の建築表現から、建築文化の混淆を読み解く。

■トークセッション

テーマ「日本とイタリア 近現代の社会と文化を語る」

ファシリテーター 鹿児島大学 法文教育学域法文学系 教授

藤内 哲也(イタリア中近世史)

パネリスト 鹿児島大学 法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター長

丹羽 謙治(日本近世文学)

□場所
鹿児島大学学習交流プラザ
(郡元キャンパス内)
(鹿児島市郡元1丁目21番24号)

大学構内に駐車場は
ございません。
公共交通機関もしくは
パーキングをご利用く
ださい。

